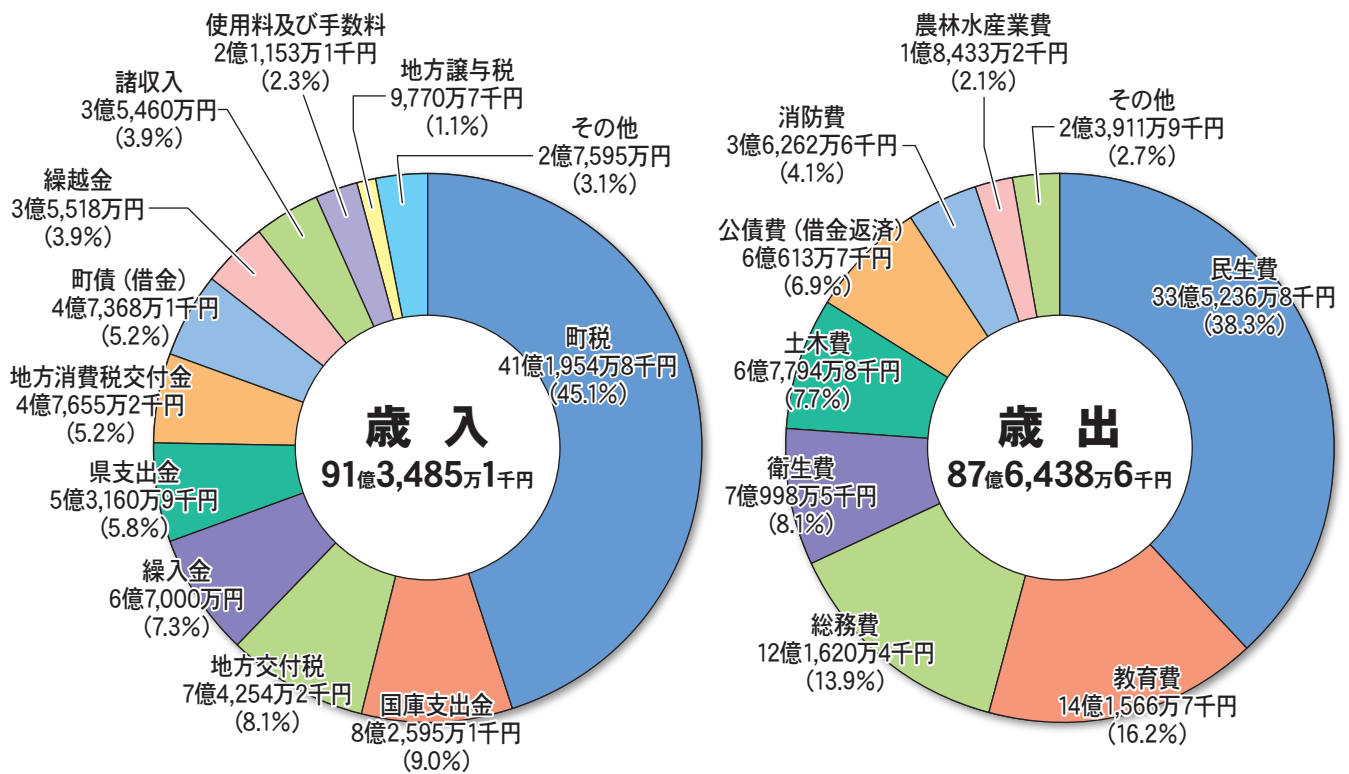


平成29年度 決算

平成29年度一般会計、5つの特別会計と水道事業会計の決算を審議した。

- 一般会計の歳入歳出差引額（形式収支）は、3億7,046万5千円の黒字となった。そのうち、翌年度（平成30年度）に繰越すべき財源としての繰越明許費繰越額4,086万2千円を差引いた実質収支は、3億2,960万3千円の黒字となった。
- 一般会計決算は、歳入・歳出ともに前年度より減額となっており、歳入・歳出ともに新庁舎建設事業の完了による減額が主な要因である。（歳入では町債などが減額となっている。）

平成29年度 一般会計決算



平成29年度 特別会計・企業会計決算

区 分	歳入 決 算 額	歳出 決 算 額	差 引 額
国 民 健 康 保 険	29億7,032万4千円	28億1,641万4千円	1億5,391万円
土 地 取 得	17万円	17万円	0円
下 水 道 事 業	5億9,104万2千円	5億8,123万8千円	980万4千円
介 護 保 険	18億8,367万8千円	16億4,299万6千円	2億4,068万2千円
後 期 高 齢 者 医 療	3億5,816万9千円	3億4,506万2千円	1,310万7千円
水道事業会計	収益の収支	6億42万9千円	5億1,855万4千円
	資本的収支	999万8千円	1億2,268万6千円
			※△1億1,268万8千円

※不足分は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てん。